

自然災害研究協議会中国地区部会 令和2年度研究発表会 プログラム

共催：山口大学地域防災・減災センター

日時：令和3年3月14日（日）10:00～16:50

会場：zoomによるオンライン

聴講希望の方は下記までメールにてご連絡ください。折り返しzoomのミーティングIDとパスコードを返送いたします。なお、登壇者、座長の方には別途ミーティングIDとパスコードをご連絡いたします。

連絡先：朝位孝二 kido@yamaguchi-u.ac.jp

当日はYouTubeでのストリーミング配信も行います。予約なしで聴講できます。

https://www.youtube.com/channel/UCfMJ_E8Soip-1sIO2xjKSiQ

10:00～10:05 開会挨拶 部会長：朝位孝二

第1セッション（10:05～11:05）座長：朝位孝二

大中 臨（山口大学大学院）・赤松良久

令和2年7月豪雨における球磨川上流部の氾濫解析

田邊虎太郎（山口大学工学部）・稲葉 柁・白水 元・朝位孝二

令和2年7月豪雨の球磨川流域の流量推定と人吉地区の氾濫シミュレーション

山本悠人（山口大学工学部）・朝位孝二・白水 元

SAR画像を用いた令和2年7月豪雨球磨川流域の浸水深推定

奥村翼（山口大学工学部）・朝位孝二・白水 元・西山浩司

SOMによる南九州に豪雨災害をもたらした気象場の分類

休憩（11:05～11:10）

第2セッション（11:10～11:55）座長：白水 元

山本晴彦（山口大学大学院）・渡邊祐香・兼光直樹・坂本京子・岩谷潔

局地風による中国地方の強風災害 第1報 広戸風

山本晴彦（山口大学大学院）・渡邊祐香・兼光直樹・坂本京子・岩谷潔

局地風による中国地方の強風災害 第2報 大山おろし・弥山おろし

西山浩司（九州大学大学院）・井浦憲剛

壊山物語と現地調査から考察した享保5年の福岡県うきは市冠地区の土石流災害

休憩（11:55～13:00）

特別講演（13:00～13:50）座長：山本晴彦

「命と暮らしを守る防災を目指して～フィールドワークの40年～」

山口大学大学院創成科学研究科 准教授 村上ひとみ

休憩 (13:50～14:00)

第3セッション (14:00～14:45) 座長：西山浩司

山本晴彦 (山口大学大学院)・渡邊祐香・兼光直樹・坂本京子・岩谷潔

2020年台風10号の気象的特徴と街路樹・農作物における塩害の概要

石丸太一 (山口大学大学院)・鈴木素之

底樋・洪水吐周りにおけるため池被災事例の分析と課題抽出

上鶴瀬一真 (山口大学大学院)・鈴木素之

近年の地震で発生した地すべり・斜面崩壊の危険因子に関する考察

休憩 (14:45～14:50)

第4セッション (14:50～15:35) 座長：榊原弘之

目山直樹 (徳山工業高等専門学校)・中野悠我・藤中亮輔・林謙一・寒川章

率先避難を促す「声かけ」の仕組みづくりについて 住民参加型土砂災害ハザードマップ策定支援プロセスの検討#1

目山直樹 (徳山工業高等専門学校)・藤中亮輔・中野悠我・林謙一・寒川章

マイ・タイムラインの作成により避難時期を自分が定める仕組みづくりについて 住民参加型土砂災害ハザードマップ策定支援プロセスの検討#2

村上ひとみ (山口大学大学院)・村上寛史

上関大橋と大島大橋の事故から考える上関原発計画と災害時避難の課題

休憩 (15:35～15:40)

第5セッション (15:40～16:40) 座長：江口 毅

矢原諒 (岡山大学大学院)・西山哲・下野友裕・吉岡小百合・尾方浩平

UAVを活用した河川巡視への人工知能の適用

福丸大智 (山口大学工学部)・赤松良久・新谷哲也・藤井晴香

再帰型ニューラルネットワークによる観測雨量を用いた水位予測の検討～山口県厚東川流域を対象として～

池田 誠 (アジア防災センター)

アジア地域における防災分野への宇宙技術の貢献

張雨晴 (岡山大学大学院)・崎田晃基・西山哲・佐藤丈晴

航空レーザデータを用いた落石発生源抽出の方法

山口大学地域防災・減災センターの紹介 (16:40～16:45)

山口大学地域防災・減災センター長 鈴木素之

16:45～16:50 開会挨拶 : 山口大学地域防災・減災センター長 鈴木素之